

2022年2月21日

組合員・賛助会員 各位

日本羽毛製品協同組合

理事長 河田 敏勝

(公印省略)

試買テストに関する文書送付について

拝 啓

時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。また平素は組合運営にご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当組合では消費者に安心して高品質な羽毛ふとんを購入して頂く為に、昨年来、JIS羽毛用語及び羽毛試験方法の改正作業や、リサイクル羽毛の定義及び品質基準の見直し等を、技術委員会・需要活性化委員会にて検討しており間もなく報告できる予定でございます。

試買テスト事業につきましては、2021年度版ラベル使用規定集 11-14 ページでも詳しく説明しておりますが、組合員・賛助会員の皆様方に、試買テスト事業の目的・手順・報告・措置等をあらためてご理解頂くべきと判断し、《実施工程及び手続き等書式 1～3》を分かり易く纏めました。また、先に行われました2月15日の役員会にて承認されましたので、改めて認知して頂くべく送付致します。

今後は今回送付しました文書に沿って、試買テスト事業を進めさせて頂きますのでご協力を賜りたくお願い申し上げます。ここ数年は輸入品含めて悪質業者を排除する為の試買事業でしたが、2021年度よりゴールドラベル品についても本格的な試買テストを再開致しました。消費者のゴールドラベルに対する信頼を高める為に、非ラベル品との比較検証も同時に行います。

また、メディアへのプレスリリースや組合のホームページでの試買テスト結果報告も順次公開致します。組合員・賛助会員の皆様方に於かれましては、ゴールドラベルの品質基準を遵守頂き販売促進頂くようお願い申し上げます。

尚、試買テストでの試験結果に関わる機密管理については事務局にて徹底致しますので、ご安心頂くようお願い致します。

敬 具

(添付)

1. 試買テストの実施工程
2. 試買テスト結果報告書 書式1(一例)
3. 試買テスト改善報告書 書式2
4. 試買テスト改善調査書 書式3

日羽協 試買テストの実施工程

（日羽協ゴールドラベル使用規定集「羽毛ふとんの試買テスト実施要領」に基づく）

目的

試買テストは、ゴールドラベル制度と、羽毛ふとんの品質表示の適正化を図るため、一般市場で販売されているゴールドラベル添付の羽毛ふとん等を購入し、その表示内容及び定められた品質表示の確認を行い、消費者のゴールドラベル並びに羽毛ふとんに対する信頼を高めるとともに、品質向上を図ることを目的とする。（実施要領 2.）

時期	実施内容	摘要
8月～9月	当該年度の羽毛製品試買テスト計画	役員会で立案
9月～12月	試買テスト用羽毛製品の購入	
10月～翌2月	購入した製品の品質試験 試験項目はゴールドラベル品質基準に基づく：組成混合率（必須）、かさ高性（必須）、その他（選択）	認定試験機関で試験
	試買テスト品質結果のまとめ	役員会で結果の審査
12月～翌3月	A) 組合員に試買テストの試験結果が適正である通知	試験結果報告書（日羽協書式1）の送付
	B) 組合員に試買テストの試験結果が不適正な品質に対する処置、及び改善報告書の要請を通知	試験結果報告書（日羽協書式1）の送付
翌1月～3月	組合員から不適正な品質に対する改善報告書の受理	改善報告書（日羽協書式2）の受領 役員会での審査
翌4月～6月	組合員の不適正な品質に対する改善調査	改善調査書（日羽協書式3 ※注1）
	改善調査結果の報告 組合員の措置判定	役員会での審査

※注1 改善調査書（日羽協書式3）

- (1) 日羽協の調査員が組合員企業を訪問して、改善報告書（日羽協書式2）に基づく確認調査
- (2) 違反製品の原因解明のための生産工程の調査
- (3) 各工程の管理文書の確認と違反箇所改善に関するコピーの入手
- (4) 調査は組合員企業に事前連絡し、組合員企業は調査に応じる
- (5) 日羽協は組合員企業の機密情報保持を遵守する

書式1の例
この警告版以外に勧告版、
注意版、クリア版などの
編集有り

整理番号：21-0XX
2022年2月15日

株式会社
代表取締役社長 殿

日本羽毛製品協同組合
事務局

2021年度試買テスト試験結果報告書

拝啓

時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は組合運営につきまして格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さてこの度、当組合にて試買テストを実施しましたところ、貴社製品について下記の通り品質内容及び品質表示について不適正な部分がありましたので、警告処分と致します。

従って、本件の発生原因と今後の改善内容について速やかに改善報告書の提出をお願い致します。なお改善報告書の書式は添付（書式2）の通りですが、貴社にて画面入力の為データが必要であれば送付致します。

また改善報告書の内容に沿って改善を実施されているかどうか確認する為、後日改善調査を組合事務局が立ち合いのうえ、実施することをあらかじめ通知致します。

なお今回の結果及び調査については、事務局が機密を保持致します。

敬具

記

1. 対象品

購入月 : 2021年 月
購入方法 : 店頭 ・ ネット
購入価格 : 円
品番 :
ラベル区分 : (番号)

2. 表示内容と試験結果

①ダウンの表示内容と試験結果

(表示内容)	(試験結果)
・ダウン 93.0%	・ダウン 88.7% (1回目)
・ダウン 93.0%	・ダウン 89.1% (2回目)

以下の数値は仮想例

②かさ高性（ダウンパワー）

- ・ 組合基準：400 dp 以上 ・ 試験結果：380 dp（1回目）
- ・ 組合基準：400 dp 以上 ・ 試験結果：383 dp（2回目）

3. 今回の表示と検査結果について

- ・ 上記①のダウン率につきましては、1回目の試験では表示内容より4.3%下回っており、2回目の試験でも3.9%下回っています。
- ・ 上記②のかさ高性につきましては、1回目の試験ではゴールドラベル基準より20 dp 下回っており、2回目の試験でも17 dp 下回っています。

4. 試買テスト結果のまとめ

- ・ 上記①のダウン率及び上記②のかさ高性につきましては、当組合の試買テストの品質基準に対し違反となっております（ラベル使用規定集 2021 年度版 11-14 ページ参照）。
従いまして不適切表示の原因とその改善方法の報告書の提出をお願い致します。
必要とご判断される場合は、認定試験機関にて再試験いただくことも可能です。
もし、原料納入時の試験証明書の内容と異なる場合は、羽毛原料仕入先に試買テストの試験証明書を提示いただき、追及調査をお願いします。

5. 添付書類（全てコピーを添付しております。）

- ・ 試験成績証明書 ・ その他品質表示

6. 当該商品は試買テスト結果報告書の送付と並行して、認定試験機関より貴社に返送致しますので、認定試験機関の再試験や羽毛原料仕入先との協議に活用ください。

以 上

作成日 年 月 日

日本羽毛製品協同組合 事務局 御中

企業名

代表者名

改善報告書

1. 組合員情報

製造責任者名		改善責任者名	
--------	--	--------	--

2. ゴールドラベル品質基準の違反商品

ふとんの名称		製品品番／ロット番号	
ゴールドラベル種類		ゴールドラベル番号	

3. 違反項目

違反項目	違反内容

4. 違反原因

違反発生箇所	違反発生の原因（記録から特定する）

5. 改善対策

具体的な改善方法と実施期日を示す

日羽協 試買テスト違反製品の改善調査書

整理番号		調査年月日	
組合員の調査場所		日羽協の調査員	

1. 組合員情報

社名／住所 代表者			
製造責任者		改善責任者	

2. ゴールドラベル品質基準の違反製品名

ふとんの名称		製品品番／ロット番号	
ゴールドラベル種類		ゴールドラベル番号	

3. ゴールドラベル品質基準の違反事項

品質項目	試験結果	違反内容	適用処置

4. 違反事項の発生原因と改善対策の調査（必要書類を基に確認し、確証のコピーを入手する）

(1) ゴールドラベル管理

項目	確認事項	確認方法
①ゴールドラベル交付許諾申請書	日羽協への申請書記録控え	確認
②ゴールドラベルの出入庫管理	製品出荷先別のラベル出庫記録	確認
③ゴールドラベル履歴	違反製品に用いたゴールドラベルの使用記録を確認しコピーを入手	ｺﾋﾟｰ-入手
④ゴールドラベルの管理	羽毛ふとんの生産フロー図（ラベル同梱のタイミング）	ｺﾋﾟｰ-入手

(2) 原料管理

項目	確認事項	確認方法
①原料入手先名	仕入先名	確認
②入荷管理	入荷伝票（品名・品種・数量・入荷期日の記録）	確認
③加工管理	原料入荷後の加工記録（パワーアップ等）	確認

④原料品質管理	品質証明書（原料商からの入手、または自社の試験記録）	確認
⑤原料出荷管理	製品への出荷記録（先入れ・先出し）	確認
⑥原料履歴	違反製品に用いた原料入出荷記録と品質記録を確認しコピーを入手	コピー-入手

(3) 製造管理

項目	確認事項	確認方法
①製造責任者	生産フロー図についての説明	確認
②製造工程管理	製造工程配置図、作業環境記録	確認
③製造機械管理	製造機械の形式及び特性の記録	確認
④計量機器管理	原料投入などの計量機器の精度管理記録（定期校正）	確認
⑤原料管理	ロット毎の原料使用記録（日報）	確認
⑥生産管理	ロット毎の生産記録と製品品番の記録（日報）	確認
⑦品質管理	製品の品質管理記録	確認
⑧生産履歴	違反製品（製品品番／ロット番号）の原料と生産記録を確認しコピーを入手	コピー-入手

(4) 出荷管理

項目	確認事項	確認方法
①製品顧客管理	顧客リスト、納入先の品質基準資料	確認
②出荷前製品検査	納入前の検査記録（品質・添付書類等）	確認
③出荷管理	顧客別、品種別、出荷数量の記録	確認
④出荷履歴	違反製品（製品品番／ロット番号）の品質記録と出荷記録を確認しコピーを入手（産地に関しては、ラベル品質基準 4(3)トレーサビリティ確認書類）	コピー-入手

(5) ゴールドラベル製品に関する工場管理

項目	確認事項	確認方法
①品質管理情報の管理	日羽協情報、羽毛品質情報、顧客・消費者苦情などの記録	確認
②従業員教育	製品及び製造に関する教育方法及び実施記録	確認
③改善対策	違反の改善に向けた原因調査と改善対策及び改善効果の記録を確認しコピーを入手	コピー-入手

5. 調査報告書

調査員は組合員の違反製品発生に関する改善調査結果をまとめ、役員会に報告する。但し組合員企業名及び組合員企業の機密に関する情報は伏せる。